

岡山県 高校入試情報

令和7年度岡山県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
 - 大問は地2・歴2・公1の計5問（昨年と同じ）
 - 小問は32問（昨年は31問）
 - 文章記述問題は7問（昨年は9問）
- 出題傾向について
 - 例年通り全体的に基本的な知識を問う記号選択問題が多い。
 - 文章記述問題のほとんどは、前後の文章に合わせて答える穴埋め問題。
 - 地理分野では地形図の問題で実際の距離、世界地図を使った問題で時差に関する出題があった。

★岡山県の入試は、『社会の新研究』でバッチリ！

■ 文章記述問題の出題

記述問題のほとんどが穴埋め問題であるため、記述問題の答え方をおさえた上で記述の練習を行うことが必要。



新研究で対策！

- 巻頭の「社会のキホン～記述問題の答え方～」(p. 2～3)と、「文章記述問題はこわくない！」(p. 184～187)で記述問題のポイントがつかめます。
- 「思考力・判断力・表現力を問う活用問題」(p. 194～197)では、複数の資料を用いた問題など、思考力を必要とする問題が練習できます。

■ 地形図を読みとる問題の出題

地形図を読みとる問題の対策には、読みとり方の理解と問題の解き方の練習の両方が必要。



新研究で対策！

- 「フォロー特集 わかる！地形図の読み取り方」(p. 44)では、地形図の読み取り方の基本を穴埋めをしながら理解できます。さらに、「7 地域調査の手法」(p. 36～39)では、新旧地形図の比較や地形図と景観写真についても図解。ていねいな解説で、地形図の読みとり方がきちんと理解できます。

★新研究で出題した岡山県の入試問題(令和7年度)
◆p.85 大問2 ◆p.105 大問3 ◆p.137 大問1 ◆p.185 大問3

岡山県の入試傾向に完全対応！
新しい『社会の新研究』をお薦めします！



★岡山県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿		●	●
		日本の姿		●	●
		世界各地の人々の生活と環境	●		●
		アジア州	●		●
		ヨーロッパ州, アフリカ州	●		●
		北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州		●	
		地域調査の手法			●
		日本の自然, 人口	●	●	●
		日本の資源・産業, 世界との結びつき	●	●	●
		九州地方, 中国・四国地方	●	●	
		近畿地方, 中部地方		●	●
		関東地方, 東北地方, 北海道地方	●		●
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●	
		古代国家の歩み	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一	●	●	
		近世社会の発展	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●
		近代日本の歩み	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●
出題形式別の傾向	公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●
		現代社会と私たちの生活		●	
		個人の尊重と日本国憲法		●	●
		現代の民主政治, 国会	●	●	●
		内閣・裁判所, 三権分立	●		●
		地方自治	●		●
		消費生活と流通・生産, 市場経済と金融		●	●
		財政, 国民生活と福祉	●	●	
		地球社会と私たち	●	●	
		分野統合			
	出題形式別の傾向	大問数	5	5	5
		小問数	30	31	32
		記号解答	16	14	19
		用語記述	8	10	6
		文章記述	6	7	7
		作業・作図			